



特定行為看護師の活動に 向けた取り組み

～特定行為担当制を導入した活動結果～

医療法人徳洲会
○浜島
橋本

羽生総合病院
一代
美香

病院概要

■病院名：医療法人 徳洲会
羽生総合病院

■病院所在

埼玉県羽生市下岩瀬446番地
最寄り駅
東武伊勢崎線・羽生駅

■病床数

391床
(令和6年4月別館完成で増床)

■部署数

一般病棟（5病棟） ICU HCU 緩和ケア 障害者 回復期リハビリ 地域包括ケア病棟 血液浄化センター サポートセンター
外来（化学療法）救急外来 手術室

■看護職員数

助産師 10名 看護数 332名 救急救命士 14名 介護福祉士 15名 ナースアシスタント 30名 看護事務 9名
合計430名

■認定看護師

皮膚排泄ケア・がん薬物療法 摂食嚥下・緩和ケア・集中ケア 認知症・感染管理（7分野）
合計7名

■特定行為研修修了者

合計11名（B課程含む）



当院における特定行為（特定看護師）

R6.10月現在

	特定行為名	特定行為看護師の配属部署						
①	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	ICU	HCU	外来・救急	看護部	外科病棟	入退院支援	9名
②	脱水症状に対する輸液補正	ICU	HCU	外来・救急	看護部	外科病棟	入退院支援	9名
③	経口用気管チューブまたは経鼻用気管チューブの位置調整	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟			4名
④	侵襲的陽圧換気の設定変更	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟			4名
⑤	非侵襲的陽圧換気の設定変更	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟			4名
⑥	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟			4名
⑦	人工呼吸器からの離脱	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟			4名
⑧	気管カニューレの交換	産婦人科病棟						1名
⑨	胃ろうカテーテルもしくは腸瘻カテーテル、胃ろうボタンの交換	看護部						1名
⑩	膀胱ろうのカテーテルの交換	看護部						1名
⑪	中心静脈カテーテルの抜去	ICU	産婦人科病棟	入退院支援	外科病棟			4名
⑫	褥瘡または慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	看護部	入退院支援	外科病棟				3名
⑬	創傷に対する陰圧閉鎖療法	看護部	入退院支援	外科病棟				3名
⑭	創部ドレーン抜去	外科病棟						1名
⑮	直接動脈穿刺法による採血	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟	入退院支援		5名
⑯	橈骨動脈ラインの確保	ICU	HCU	産婦人科病棟	内科病棟	入退院支援		5名
⑰	感染兆候がある者に対する薬剤の臨時の投与	看護部						1名
⑱	インスリン投与量の調整	HCU						1名
⑲	抗けいれん剤の臨時の投与	内科病棟						1名
⑳	抗精神病薬の臨時の投与	内科病棟						1名
㉑	抗不安薬の臨時の投与	内科病棟						1名

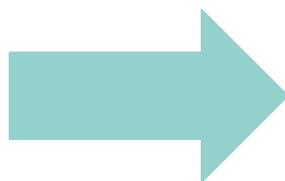
当院の特定行為看護師の活動状況

年度	修了者数	特定行為研修修了者の状況
2020年	1名	病院長より直接指示➡救急外来・感染病棟で活動
2022年	2名	自部署（外来・ケモ）に該当する医師にアピール➡自部署で活動 褥瘡対策チームに参画し活動
2023年	3名	自部署（ICU・ER）に該当する医師にアピール➡自部署で活動 感染対策チームに参画し活動
2024年	5名	特定行為看護師の人数が増えたが、個々の実践件数に偏りが生じた



よし！特定行為
研修が修了した
活動はじめよう！

やる気だけでは
活動できない



活動・・・
どう動いたら
いいのか？

特定行為看護師の活動開始においての問題点

医師が特定行為看護師についての理解不足

👉 限られた分野に依頼が集中

通常看護業務との両立

👉 特定行為を行う時間確保が厳しい

特定行為活動の体制が確立されていない

👉 特定看護師の活動に偏りがある

看護師へ特定行為について周知できていない

👉 看護師から直接依頼がある

特定行為システムの再検討



スペシャリスト会で
システムの見直し

看護部長へ相談し
支援体制の強化を求める

病院長へシステムに
ついて相談

特定行為システム構築に向けての計画①

6月

- 医師に特定行為看護師の必要性についてアンケート実施
- 医局会で特定行為看護師についてプレゼン

7月

- グループ病院内における特定行為システム導入にむけての研修を受講
- 看護部責任者会議で特定行為システム導入について説明

8月

- 電子カルテに特定行為システムの導入
- 医局会で特定行為システム導入について説明

特定行為システム構築に向けての計画②

9月

- スペシャリスト会で具体的な業務内容の説明
- 担当表の作成 PHS導入 記録の統一化を図る



10月

- 電子カルテに担当表を掲載
- 特定行為システム運用開始

令和6年10月より
月曜日から金曜日の間で
特定看護師がPHSを持って活動
します！

※担当表によって実施できる内容は異なります
まずはご確認ください！

11月

- スペシャリスト会で困りごとや問題点抽出

特定行為看護師担当者の1日のスケジュール

- AM8 : 30 ・ PHSを受け取る
AM9 : 00～
17 : 00
- ・ メールの確認
 - ・ 包括的指示を確認し特定行為区分
担当に振り分けをする
 - ・ 特定行為実践
 - ・ 医師を含め多職種や看護師からの
相談に対応
 - ・ 特定行為介入患者の記録
 - ・ 各主治医へ介入患者の1日の報告
 - ・ 特定日誌へ実践内容の記載



依頼メールを確認
担当区分への振り分け作業



特定行為！
NPPVの設定変更実施



主治医への報告と振り返り

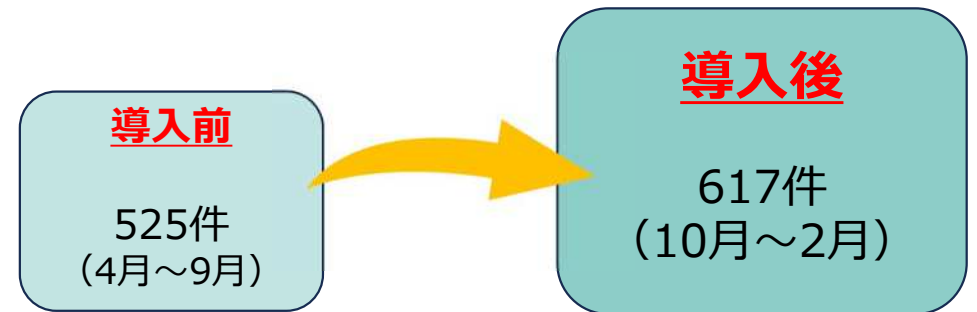
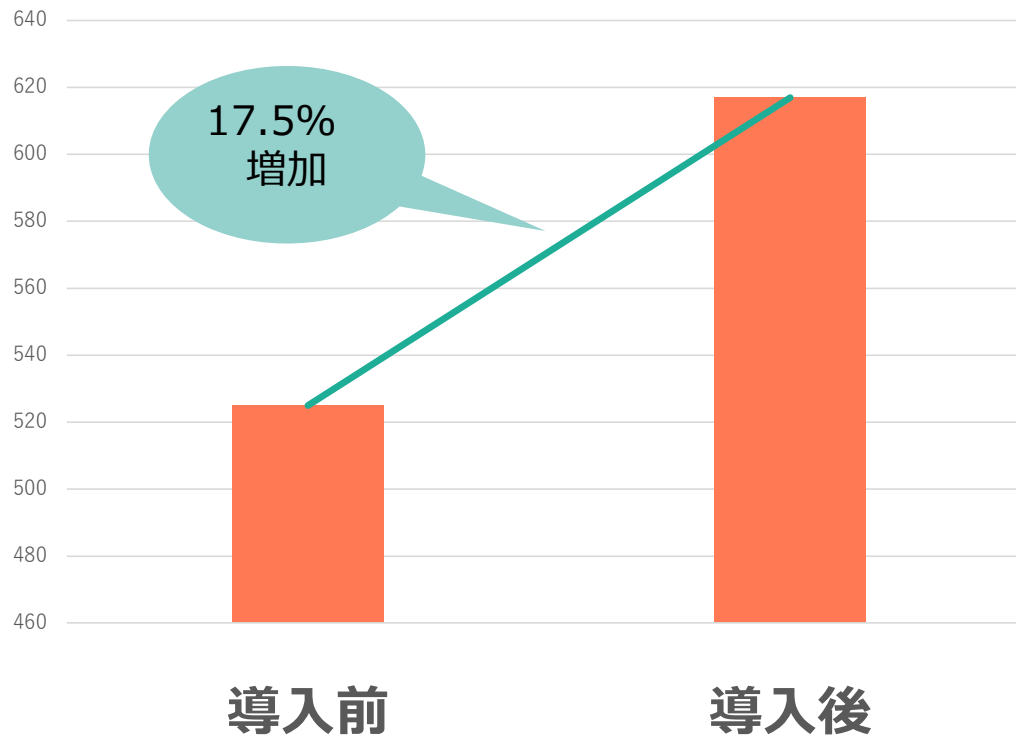


特定行為介入患者の記録



特定行為システム導入後の結果

特定行為実践件数



今後の課題

課題
1

限られた診療科に
よる依頼が多い



医師との信頼関係を
築き幅広い活動

課題
2

次世代の育成が
必要



ロールモデルとなり
キャリア開発の増進

課題
3

特定行為看護師の
キャリアアップ

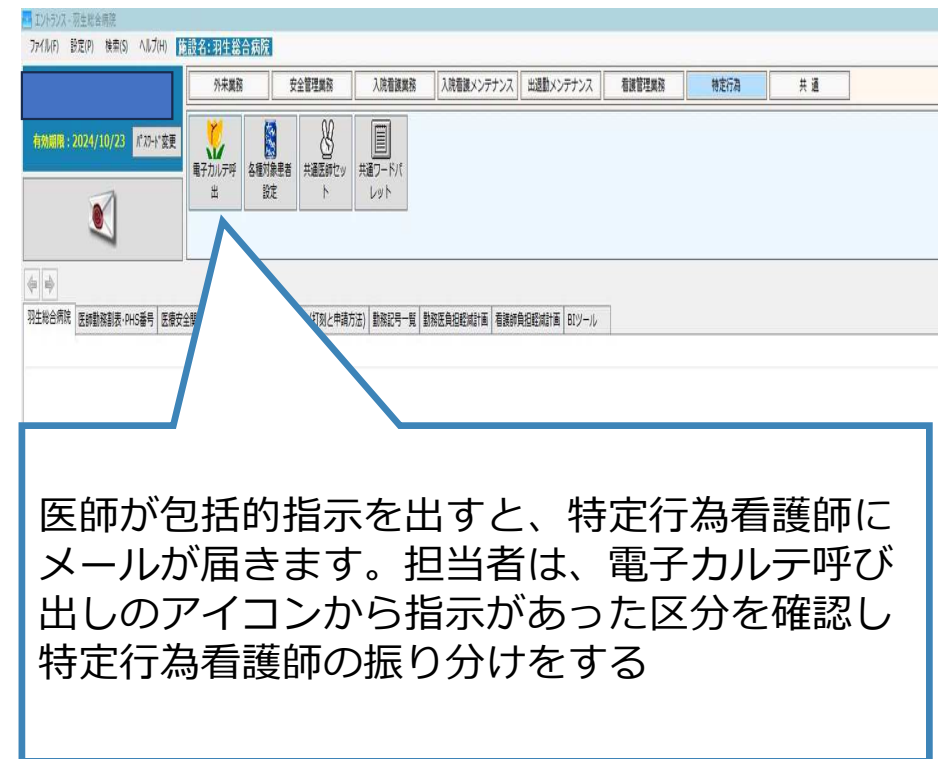
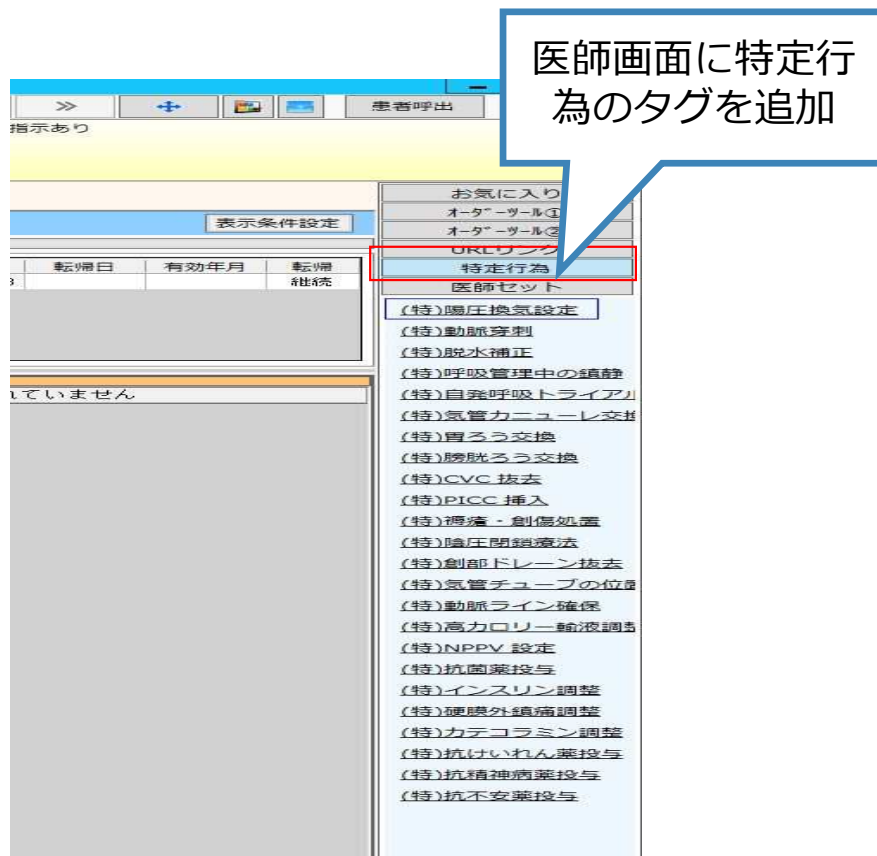


事例検討会

ご清聴ありがとうございました



資料① 電子カルテの特定行為システム



資料② 電子カルテの特定行為システム

カルテ画面から
包括的指示が確
認できる

手順書のに基づき必要な検査や
薬剤などセット化できる

患者情報: 山田 太郎 (男性) / 生年月日: 1980/01/01 / 身長: 170cm / 体重: 65kg / BMI: 22.0
入院中(2024/09/19) / テスト依頼: 9508(0) / 入院日数: 1625日 / 住所: 東京都中央区 2-2-2 2-2-2 3 / インスリン継続指示あり / (特定行為)脱水補正
入院主医師: 山田 太郎
入院 外科 内科 検査 薬剤: テスト 薬剤

ファイル(F) オプション(O) ヘルプ(H) 設定(S) フォルダ編集 閉じる(X)

検索 手帳に保存 印刷 共有 印刷 共有

2022/04/11 14:00:00 入院 内科 山田 太郎

2022/04/18 14:00:00 入院 内科 山田 太郎

一部介助
12 衣服の着脱(2点)
全介助
13 診療・療養上の指示が通じる(1点)
いいえ
入力者: 丸山 和也

コメント(500字以内) ※オーダーには引用されません。

山田 太郎 (ログイン中)

山田 太郎 (ログイン中)